事例No.	1450
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	広島県三原市

事例区分	一般行政

タグ	・公共施設活用 ・新たな政策手法の確立・活用 ・税財政

事例種類	木材利用・普及啓発

事例内容・タイトル

小学生に向けた森林環境教室の開催

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

広島県　三原市（小学生に向けた森林環境教室の開催）

- 三原市では、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の取組を進めるとともに、税の創設を契機に、市内小学校の授業の一部に森林環境教育を取り入れ、地域の森林・林業について学ぶ機会を設け、普及啓発を図っていく方針。
- 森林環境教育について、令和２年度においては、市内小学校１校の５年生を対象に、森林環境教室を開催した。
- 令和３年度においても市内の学校で森林環境教室を開催していく予定である。

□　事業内容

森林環境教室の開催

- 市内小学校１校の５年生を対象に、教室での森林のはたらきと役割の説明・実験、学校敷地での植樹を実施した。

【事　業　費】2,118千円（全額譲与税）

【実　　績】生徒40名が参加



講義の様子



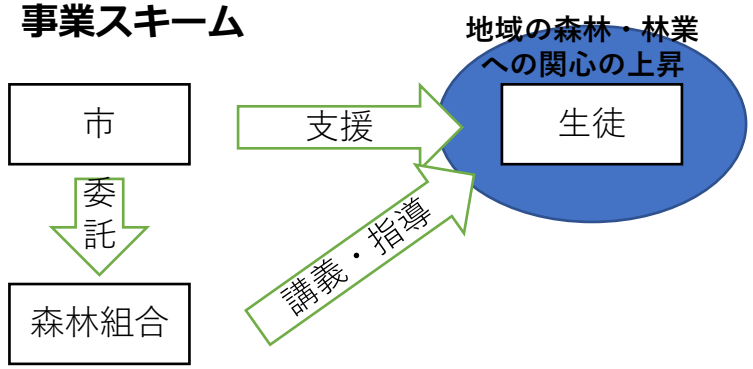
実験の様子





植樹の様子

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

わかりやすい講義となるよう図や絵を活用するとともに、実験や植樹など体を動かし体験することによって、記憶に残りやすい授業となるよう心がけた。また、移動時間短縮が図られるよう場所を選定した。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	17,856千円
②私有林人工林面積（※１）	2,663ha
③林野率（※２）	66%
④人口（※３）	96,194人
⑤林業就業者数（※３）	35人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より